

## トルコ サクランボのシーズンは過去2年よりもかなり良い予想

[FreshPlaza 2024年5月16日](#)

トルコの果実輸出業者デミルフレッシュフルーツ社のオーナーであるアルペル・ケリム氏は、トルコのサクランボのシーズンは、雨の日が少ないため、過去2年間よりもかなりうまくいっているようだとして、「弊社では契約生産者達と話し合っており、この時期には特に連絡を密にしている。今の時期は、これからのサクランボの出荷シーズンについてしっかりと予測できる時である。今のところ、シーズンは順調に推移している。過去2シーズンは、天候の問題のために良くなかった。収穫期に雨降りの日が多過ぎ、サクランボの品質に影響が出た。今年は、サクランボのためには天候がはるかに良いと予想している」と述べた。(以下「」は同氏の発言)

同社の主な取引先はアジアに在るが、拡大という点で、この輸出業者はヨーロッパに目を向けている。「サクランボはトルコで一番の産品であり、常に世界中で我々のサクランボの需要がある。今年は、一部の国でサクランボが不足しているため、例年に比べてトルコ産の需要が高くなると予想している。弊社としては、今年はヨーロッパ市場に力を入れる。ヨーロッパのスーパーマーケットの1つとすでにいくつかの契約を結んでいる。ヨーロッパへは大量に出荷することができ、輸送時間はサクランボに非常に適している。アジア諸国はもちろん依然として最大の買い手であり、インド、シンガポール、マレーシア、香港に大変信頼できる取引先があるので、これらの地域にもサクランボを出荷する。」

これまでのところ、トルコの天気は良好である。しかし、同氏は、まだ雨が降ってサクランボのシーズンを台無しにする可能性があるため、安心できないことを知っている。「現在のところすべてが順調のようだが、天候条件が依然として主要な課題である。サクランボは非常にデリケートであり、すべての条件が整う必要がある。つまり、サクランボを収穫する時期に雨が少ないことを願っているということだ。」

「今年はサクランボの梱包機に大規模な投資を行い、サクランボのシーズンに向けて準備が整った。最も人気が高く有名トルコ産サクランボ品種である「ナポレオン」で最新の梱包機の使用を開始する。光学スキャン梱包機は問題のある果粒を選別することができ、これは国内のライバルを追い越すのに役立つ。我々の目的は、世界最高のサクランボを弊社の『BonBon』ブランドの下で出荷することである。」(以下省略)

執筆者: ニック・ピーターズ

(翻訳は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品を推奨するものではありません。)

## ニュージーランド産キウイ 輸送中のネズミ被害で100万箱以上廃棄

[FreshPlaza 2024年5月16日](#)

輸送中の船内でネズミの問題があったことが判明し、100万箱以上のニュージーランド産キウイフルーツが廃棄されることとなった。この問題は、ゼスプリがヨーロッパ向けに今シーズン最初の荷を送った際に検知された。果実を救う努力が行われ、パレットの54%が検査された。

ゼスプリは、ベルギーへの人員の派遣や外部の食品安全専門家への相談等の対応を行った。しかし、食品安全と風評被害にかかる潜在的なリスクのため、果実を一切販売しないとの決定に至った。ネズミに関連するリスクを完全に排除できないことに加えて、検査した果実を再度梱包することの難しさとそのための人手や経費の必要性も重要な要因であった。取引先の懸念が、この決定にさらに影響を与えた。

その結果、影響を受けた果実はバイオ燃料に転換されることとなり、廃棄費用と関連コストは3,400万ニュージーランドドル(約32億円)と見積もられている。ゼスプリは、保険会社及び輸送会社と引き続き連携していることを報告しており、補償額については請求手続き中である。

ニュージーランド・キウイフルーツ生産者協会の代表者は、生産者の失望を表明しつつも、この決定に同意し、発生頻度の低さと、本件に関するゼスプリの処理に対する業界の支持を強調した。生産者にとっての経済的影響は認識されており、保険や海運会社との交渉を通じてそれを緩和する努力が注目されている。

出典: [mz.co.nz](http://mz.co.nz)